

沖縄県から平和の心を学ぶ研修スタート

カンボジア地雷対策センター(CMAC)職員が博物館づくりを学んでいます

カンボジア地雷対策センター(CMAC)の職員4名が1月12日に来日し、沖縄県立平和祈念資料館のような、平和を希求し未来へつなげる博物館づくりを学ぶため研修中です。

今もなお地雷の被害に苦しむ人々がいる現実を目の当たりにしてきたCMACは、武器や戦争の恐ろしさを伝えるだけでなく、平和の心を軸とした博物館づくり、また学校に出向く平和教育のノウハウを沖縄県から学ぼうと、2023年から沖縄県およびNPO法人沖縄平和協力センター(OPAC)とともに、草の根技術協力事業のプロジェクト「地雷対策を通した平和と人間の安全保障の啓発・普及のための博物館づくり」を開始し、JICA沖縄が支援しています。

ぜひ取材をご検討ください。

以上



記

研修期間：2025年1月12日(日)～2月7日(金)

研修場所：糸満市、那覇市、南城市ほか(1/23～25のみ沖縄県外)

取材いただける日程 ※内容が変更される場合がございますので事前にご相談ください

日程	時間	内容	場所
1月29日(水)	10:35-11:20	平和教育の発信 注：CMACの4名がカンボジア、CMACの活動、現地で予定されている平和をつなげる博物館づくりについて沖縄の子どもたちにわかりやすく紹介します。	南城市立知念小学校(6年生対象)
	13:50-15:40		沖縄県立糸満高校(2年生対象)
2月5日(水)	13:30-16:00	カンボジア地雷対策写真展 オープニングセレモニー	沖縄県平和記念資料館

PRESS RELEASE

取材依頼



独立行政法人国際協力機構
(JICA) 沖縄センター
2025年1月24日

取材をご希望の場合は、下記までご連絡ください。

本件に関するお申込み・お問い合わせ先

独立行政法人国際協力機構 (JICA) 沖縄センター 市民参加協力課

草の根担当: 吉野

TEL 098-876-6000 E-mail: Yoshino.Chikako@jica.go.jp